

すべての問題の解決

アダムが罪を犯した時、罪は全世界に入り込みました。

アダムの罪により、死が全人類に広まり、すべての人は年老いて死ぬよう定められました。

それと言うのも、すべての人が罪を犯したからです。

これらの原因がアダムの罪にあることを、私たちは知っています。・・・

(ローマ5:12, 13 リビング訳)

人間の罪と神様の赦しとの間には、なんと大きな違いがあることでしょう。

一人の人アダムは、自分の罪によって多くの人に死をもたらししました。

しかし、一人の人イエス・キリストは、神様のあわれみによって、

多くの人に赦しをもたらししたのです。

アダムの一つの罪が、多くの人に死の罰をもたらししました。

一方、キリスト様は、無代価で多くの罪を取り除き、

その代わりにすばらしいのちを下さるのです。

(ローマ5:15, 16 リビング訳)

1. 神に対する 不従順 により 罪と死 が人に入りました。

(ローマ5:12) そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、

こうして死が全人類に広がったのと同様に、——それというのも全人類が罪を犯したからです。

2. 罪と死に対する唯一の解決は キリストの十字架 にあります。

(ローマ5:17~19) もしひとりの違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、

恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりのイエス・キリストにより、いのちにあって支配するのです。

こういうわけで、ちょうどひとりの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、

ひとりの義の行為によってすべての人が義と認められ、いのちを与えられるのです。すなわち、

ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって

多くの人が義人とされるのです。

3. イエス・キリストを 救い主 と信じ、 罪を悔い改める ことです。

(使徒2:38) そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、

イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。

(1ヨハネ1:9) もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、

すべての悪から私たちをきよめてくださいます。

すべての問題の解決

アダムが罪を犯した時、罪は全世界に入り込みました。

アダムの罪により、死が全人類に広まり、すべての人は年老いて死ぬよう定められました。

それと言うのも、すべての人が罪を犯したからです。

これらの原因がアダムの罪にあることを、私たちは知っています。・・・

(ローマ5:12, 13 リビング訳)

人間の罪と神様の赦しとの間には、なんと大きな違いがあることでしょう。

一人の人アダムは、自分の罪によって多くの人に死をもたらししました。

しかし、一人の人イエス・キリストは、神様のあわれみによって、

多くの人に赦しをもたらししたのです。

アダムの一つの罪が、多くの人に死の罰をもたらししました。

一方、キリスト様は、無代価で多くの罪を取り除き、

その代わりにすばらしいのちを下さるのです。

(ローマ5:15, 16 リビング訳)

1. 神に対する _____ により _____ が人に入りました。

(ローマ5:12) そういうわけで、ちょうどひとりの人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り、

こうして死が全人類に広がったのと同様に、——それというのも全人類が罪を犯したからです。

2. 罪と死に対する唯一の解決は _____ にあります。

(ローマ5:17~19) もしひとりの違反により、ひとりによって死が支配するようになったとすれば、なおさらのこと、

恵みと義の賜物とを豊かに受けている人々は、ひとりのイエス・キリストにより、いのちにあって支配するのです。

こういうわけで、ちょうどひとりの違反によってすべての人が罪に定められたのと同様に、

ひとりの義の行為によってすべての人が義と認められ、いのちを与えられるのです。すなわち、

ちょうどひとりの人の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同様に、ひとりの従順によって

多くの人が義人とされるのです。

3. イエス・キリストを _____ と信じ、 _____ ことです。

(使徒2:38) そこでペテロは彼らに答えた。「悔い改めなさい。そして、それぞれ罪を赦していただくために、

イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、賜物として聖霊を受けるでしょう。

(1ヨハネ1:9) もし、私たちが自分の罪を言い表すなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、

すべての悪から私たちをきよめてくださいます。